

科目名	看護教育学特別研究Ⅲ Research ProjectⅢ in Nursing Education			担当教員 (研究室番号)	上田 貴子 (304)		教員への連絡方法 (メールアドレス)					
履修 年次	2年次 後期	科目 区分	専門科目		選択 区分	分野 必修	単位数 (時間)	4 (60)	授業 形態	特別研究	科目等 履修生 遠隔授業	否 一部
科目 目的	適切な方法を用いてデータ分析を行い、看護教育学の視点で考察し、修士論文としてまとめるとともに、論文発表会で発表し、質疑に対応する。これら一連の過程を通して、基礎的な研究遂行能力を修得する。											
ディプロ マ・ホル ー (DP)	主要なDP	5. 看護学の発展に寄与するための研究能力を修得している。										
	関連する DP	4. 看護教育者あるいは看護実践者としての基礎的な教育能力を修得している。										
到達 目標	1. 収集したデータを適切な方法で分析し、その結果が示す意味を理解することができる。 2. 分析結果を客観的な視点から考察し、修士論文としてまとめることができる。 3. 修士論文発表会に相応しい発表方法を習得することができる。 4. 修士論文審査・最終試験に必要な準備を行い、質疑に応答することができる。 5. 修士論文発表会および最終試験での指摘事項について最終論文提出に反映することができる。											
成績評価方法 (基準)		修士論文 (80%)、論文発表会での発表と質疑応答 (20%)										
教科書		特に指定しない。										
参考書等		必要時、紹介する。										
受講者への メッセージ		初志貫徹を期待します。										
備考		論文審査および最終試験に申請し、この合格をもって本科目の単位修得とする。										
学 習 内 容												
【到達目標1について】 ・ 収集したデータについて、研究指導教員等の助言を受けながら、研究目的に整合した分析手法を学習する。 ・ 分析結果が何を示しているのかの解釈や重要な点等について、プレゼンテーションを行う。 【到達目標2について】 ・ 得られた結果について、教育学習理論や多くの先行研究をもとに客観的な視点から捉える必要性とその言語的表現方法を学習する。 ・ 修士論文作成要領に則り論文を執筆する。繰り返し論文の推敲を行う必要性について学び、明瞭かつ論理的で「はじめに」から「結論」までの論旨に一貫性のある修士論文を作成する。 【到達目標3について】 ・ 修士論文発表会で報告するための資料（スライド）を作成するときの注意事項や表現方法について学ぶ。 ・ 修士論文発表会が審査の場であることを踏まえて資料等を準備する。 【到達目標4について】 ・ 修士論文発表会で想定される質問とその回答について必要な資料等を準備する。 ・ 修士論文発表会での質疑に対し、自らの見解を踏まえて応答する。 【到達目標5について】 ・ 修士論文発表会や審査および最終試験で指摘された内容のうち、修正が可能な内容を最終提出論文に反映させる。												